

マイナンバーカードの普及・利用の推進に関する関係省庁連絡会議（第2回）
議事概要

1. 日時：令和4年10月12日（水）16時30分～16時50分

2. 場所：Web会議による開催

3. 参加者（敬称略）

デジタル庁 デジタル審議官	赤石 浩一
デジタル庁 国民向けサービスグループ統括官	村上 敬亮
内閣官房デジタル田園都市国家構想事務局次長	村手 聡
警察庁 交通局長	太刀川 浩一
金融庁 総合政策局政策立案総括官	堀本 善雄
総務省 大臣官房総括審議官（情報通信担当）	鈴木 信也
総務省 自治行政局長	吉川 浩民
出入国在留管理庁 次長	西山 卓爾
（代理：出入国在留管理庁在留管理支援部長	君塚 宏）
財務省 大臣官房総括審議官	奥 達雄
文部科学省 大臣官房総括審議官	井上 諭一
厚生労働省 保険局長	伊原 和人
厚生労働省 サイバーセキュリティ・情報化審議官	三田 一博
農林水産省 大臣官房長	渡邊 毅
経済産業省 大臣官房長	藤木 俊光
国土交通省 大臣官房政策立案総括審議官	大澤 一夫
（代理：サイバーセキュリティ・情報化審議官	高杉 典弘）

4. 議事

（1）【関係府省申合せ】

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局の参加について、デジタル庁より説明。各府省から意見なく了承。

（2）【各府省の取組について】

各府省の取組状況について取りまとめ、デジタル庁より説明。

(3) 【河野大臣挨拶】

- マイナンバーカードの普及・利用に向けて、経済対策に向けて施策の検討をお願い申したが、積極的なご検討いただき、本当にありがとうございます。明日、総理にしっかりとご報告をしてまいりたい。
- 先ほどの話もあったように、カードの申請状況は、9月で19万7千枚、一日当たりのことで、マイナポイントの成果もあったが、皆様の取り組みの効果もあって、大幅に増加をしているところ。ただ、目標達成に向けては、さらなる増加が必要ですし、9月は、当初のマイナポイントの申請期限ということもあったので、さらに努力をしてまいりたい。
- やはりマイナンバーカードでこんなことが出来る、こんな便利になるんだということをきちんと、PRをしていきたいと思うし、それぞれの自治体が行っている便利な取り組みの横展開というのも積極的に後押しをしていきたい。総務省をはじめ、各省庁、これまでの施策の取り組みを、しっかりと引き続き進めていただきたい。
- また、切り札の一つと思っている保険証の導入状況について、おかげさまで、カードリーダーの申込は8割ということだが、やはりシステム改修が、ネックになっているのか、運用開始した施設は、3割強、3分の1弱となっている。私もこないだ、歯医者に行ったら使えない、ということがあった。どこでもマイナンバーカードが保険証として利用できるというように、運用開始の医療機関を着実に増加させる必要がある。厚労省をはじめ、各省庁の連携もお願いをしたい。
- また、マイナンバーカードと各種カードとの一体化、これはもう、どんどん前倒しでやらせていただきたい。厚労省・警察省とは、個別にご相談をいただいているが、保険証・免許証の前倒しについて、さらにご検討をいただきたいと思う。それから、各府省が所管している資格制度について、マイナンバーカードを活用してデジタル化、これ、いろいろ出来ると思う。既にご検討いただいているところと思うが、再点検をぜひお願いしたい。
- また、総理から指示もあった経済対策について、各省庁でしっかりとご検討いただいて、ありがとうございました。経済対策を徹底的に活用して、各種カードの一本化の前倒し、カードの取得促進、そしてなによりも、利活用シーンの拡大に繋げていきたいと思っている。国交省のMaaSの検討や、文科省における学生証の検討、利用シーンの拡大として、期待される案件も出てきているので、どうぞ利活用の拡大に皆様のお知恵をお借りしたい。また、自治体での利用拡大に、デジ田交付金の力添えが不可欠なので、引き続きのご支援よろしくお願いしたい。

○総理へのご報告の結果は、追ってお伝えさせていただく。引き続き、皆様のご協力をいただいて、オール政府でマイナンバーカードのまずは利便性を向上させて、なるほどマイナンバーカードにこんなメリットがあるね、と国民の皆様理解をいただきながら、普及に取り組んでいきたい。ので、引き続き皆様のお力をお借りしたい。

(4)【関係府省庁からの意見について】

なし